

踏まえるべき社会潮流

《町民意識調査からの意見》

Q. 10 年後どのようなまちになってほしいか？

「便利さ」「安全・安心」「経済的な豊かさ」
「自然の豊かさ」「活力・にぎわい」

Q. 今後 10 年間で重要と思う取組は？

「介護予防の充実」「高齢者の活躍」
「IoT や AI 等の活用」「働き方改革」

《中学生アンケート調査からの意見》

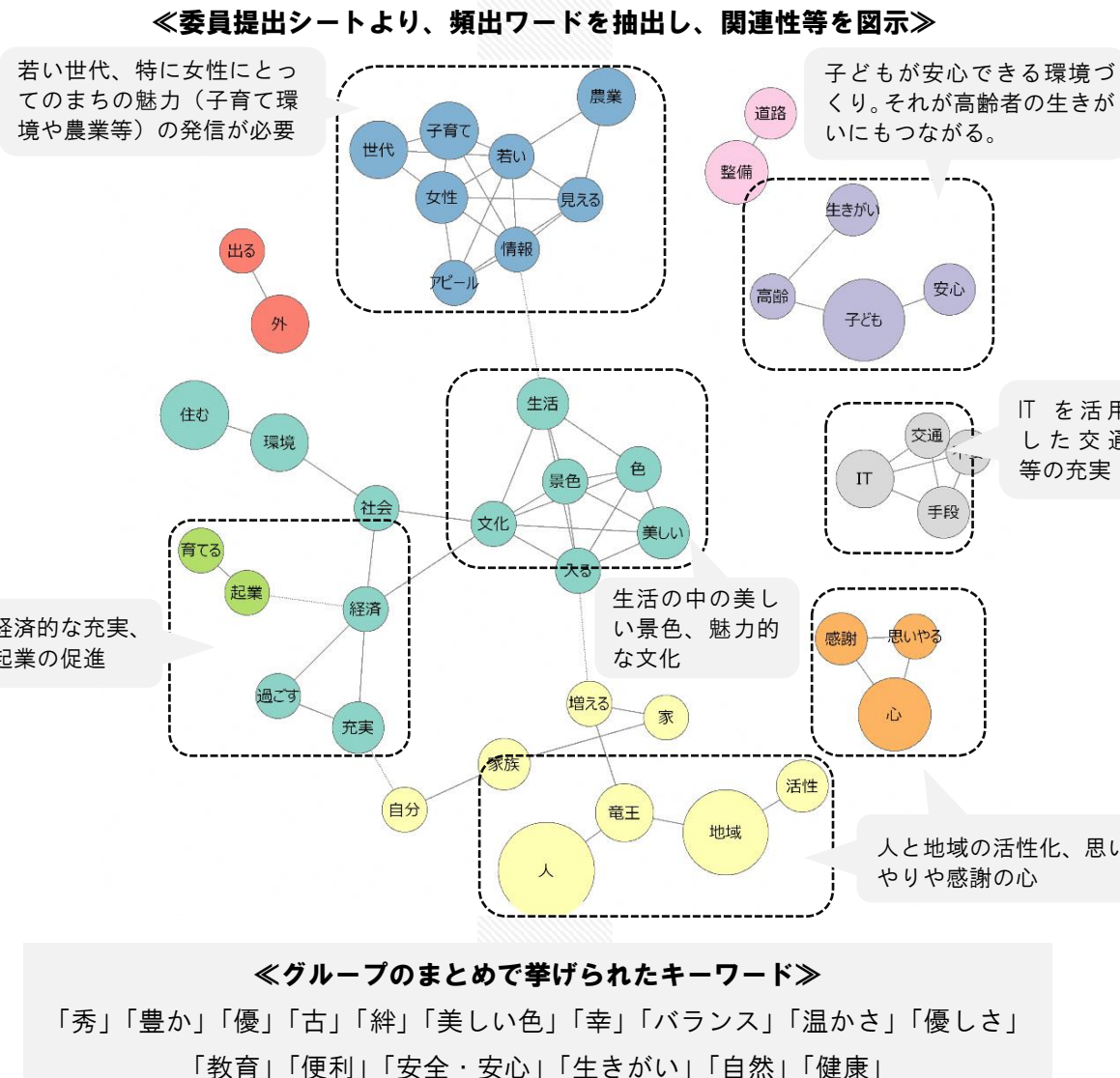
Q. 今後どんなまちになればよいか？

「町内外への交通の便利なまち」

「互いに助けあい、人権を尊重するまち」

「子どもたちが安心して暮らせる安全なまち」

「自然を守り、より良い生活環境をもつまち」



《Society5.0 への対応》

AI、IoT、RPA 等、先端技術による暮らしの向上

《with コロナ社会への対応》

新しい生活様式に基づく
価値観や暮らし方の導入

《SDGsの実現に向けた取組》

誰一人取り残さない、持続
可能な社会づくり

コンパクトシティ化構想

**利便性が高く、
多様な交流を育む中心核**

子どもと暮らす喜びを
実感できるまちづくり

地域コミュニティの維持・活性化 ↔ 中心核と地域コミュニティのネットワーク

《10年後の将来像に必要な要素・キーワード》

便利、活力、にぎわい、豊かさ

(必要となる取組イメージ)

企業誘致による雇用創出/若者世代の移住・定住促進/利便性の高い生活環境づくり（交通・ICT等）/まちの魅力を伝える発信力向上 等

子ども、女性、優しさ、幸せ、自然、安全・安心

(必要となる取組イメージ)

子育て支援の充実/女性活躍/地域共生社会の構築/
防犯・防災力の向上/自然・景観保全活用 等

人、地域、ネットワーク、絆、協働

(必要となる取組イメージ)

町民との協働促進/人材育成/地域コミュニティの活性化
/新しいつながり方 等

まちの発展、進化をイメージできる
「攻め」のまちづくりに関する言葉

引き継いでいきたいまちの魅力、大切にしたいものをイメージできる「守り」のまちづくりに関する言葉

理想とするまちづくりの進め方 をイメージできる言葉